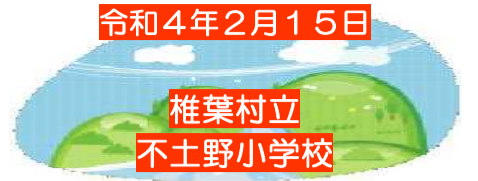


2月 ちびっこ落語の学校

令和4年2月15日

椎葉村立
不土野小学校



メディアとの付き合い方を考えました

1月17日（月）の参観日では、児童も参加しての学校保健委員会を行いました。テーマは、「メディアとの付き合い方を考えよう。」です。

親子で班になり、ゲームやスマホの使い方について、家庭での課題やその対策について、付箋に書き出しながら話し合いました。どの家庭も、「時間を超過してしまう」といった習慣や、「目が悪くなる」「猫背になる」といった体に関する課題があげられました。

その後、家庭での課題を解決するための「我が家のメディアルール」を決めました。ルールを守ることで、体も心も頭もすくすくと成長すると思います。

ゲームやスマホのトラブルは、そのほとんどが大きくなってから発覚するそうです。そのためには、小学生の頃から「お子さんのゲームやスマホ利用を適切に管理する（与えっぱなし、使わせっぱなしにしない）」ことが大切です。何か相談したいことがあれば気軽に学校までお願いします。

「我が家のメディアルール」には、次のようなルールがありました。どれも大事なルールだと思います。



- 必ず宿題、次の日の準備が終わってから、部屋を明るくして。1日1時間半とする。
- 朝昼晩しっかりご飯を食べる。決められた時間を守る。休日は外で遊ぶ。雨の日は本を読む。
- 宿題やお手伝いが終わってから使う。明るいところとする。週末は、時間を決めてからする。外で1時間以上遊ぶ。
- 自分のすることやお手伝いをして、時間を決めてからする。平日は1時間、休日は2時間。
- 何か頼まれたら、すぐに辞める。

「子どもの声を聞く会」の撮影をしました

椎葉村では、「子どもの声を聞く会」があります。目的は、「子供達の自らの考えを発表することで、主体性を育むとともに、将来への夢や希望を抱いた子どもの育成を図る」「同年代児童のいろいろな発表を聞くことで、自己を見つめる機会を与え、相互理解を深める」です。

今年は、村内それぞれの学校代表の発表が、「かて〜りネット自主放送（11ch）」で放送されます。本校の代表は、6年生です。発表のテーマは「父の仕事と僕の将来」です。

今回の発表に向けての調べ学習を通して、お父さんの仕事の素晴らしさを知り、「楽しみややりがいを見つけて仕事をするのはとてもかっこいい」という感想をもったようです。素晴らしい発表をすることができました。

その発表は、以下の時間に放送されます。ぜひご覧ください。

かて〜りネット（11ch）での放送予定日時

- 1回目：令和4年2月20日（日）10：00～
 - 2回目：令和4年2月22日（火）11：55～
 - 3回目：令和4年2月24日（木）18：55～
- （各回とも放送時間は約35分）



2～3月の不土野小の予定



月	火	水	木	金	土	日
2月14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
子供の声を聞く会撮影	新入生入学説明会	計画委員会	宮大附属小との交流授業	又キ一教室 中止		生涯学習フェスティバル (中止)
2月21日	22日	23日 天皇誕生日	24日 クラブ	25日 ALT訪問	26日	27日
2月28日	3月1日	2日	3日 クラブ	4日	5日	6日
3月7日 参観日 学習発表会	8日	9日	10日	11日	12日	13日
3月14日	15日	16日 椎葉中卒業式	17日 卒業式予行練習	18日	19日	20日
3月21日 春分の日 PTA地区総会	22日	23日	24日 卒業式	25日 修了式 離任式	26日	27日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

～裏面にも記事があります～

3月7日(月)の学習発表会に向けて

全県下に出されているまん延防止等重点措置、そして椎葉村教育委員会の指導を受けまして、学習発表会を3月7日(月)に延期することとしました。延期となりましたが、児童は練習を頑張っています。発表する内容は、以下の通りです。

- 全校児童による民謡「ひえつき節」「駄賃付け唄」
- 全校児童一人一人が行う落語
- 各学級ごとの発表(劇や学習した内容の発表)
- 全校児童による合唱・合奏

1月20日は、不土野小の学習発表会恒例の出し物の一つであるひえつき節と駄賃付け唄の練習を行いました。講師は、毎年お世話になっている黒木忠様、宮本マス子様です。いつもありがとうございます。

1回目の練習の時にご指導いただいたことを振り返りながら、学校やおうちで練習してきました。どの子も前回よりも上手に歌えるようになったようです。また、初めて拍子木を担当する5年生は、初めは難しく感じていたようですが、後半になるとコツをつかんで、リズムカルに打てるようになりました。こうやって不土野の伝統が引き継がれていきます。学習発表会では、学びの成果を見ていただきたいです。



インターネットで遠隔交流授業

1月19日と24日の2回に分けて、3つの小学校と大学を結んだ「遠隔交流授業」がオンラインで行われました。

参加した学校は、椎葉村から不土野小学校と大河内小学校、宮崎市から内海小学校、そして、宮崎大学です。インターネットを介して、児童や大学生が意見交換をします。

1回目は、各学校の紹介でした。どの学校もタブレットを上手に活用し、お互いの様子がよく分かるプレゼンを行いました。

本校は、伝家の宝刀「落語」も実演で紹介し、学校の特色をアピールしました。

2回目は、各学校が総合的な学習の時間で学んだことを発表しました。本校は、地域の産業と、お家の方の仕事、そしてそれを自分の将来と結びつけた内容の発表をしました。自分の思い、椎葉のよさがよく伝わったと思います。

今回の遠隔交流授業により、遠くにいる小学生とも互いに学び合うことができました。オンラインでの交流授業のレベルがまた1つ上がったような気がします。



暗唱に挑戦しています

不土野小学校の朝は、古文や名文を読むことから始まります。

朝、児童が玄関で朝の挨拶をした後は、月目標と古文の音読をします。これまで次のような古文や名文などを音読してきました。「少年老いやすく〜」「少にして学べば〜」「親孝行」「和風月名」「平家物語」等です。1年間のまとめの時期ですので、2月からは、これらの文の暗唱に挑戦しています。

暗唱することで、「記憶力が良くなる」「作文や詩を書くのがうまくなる」というよさがあります。また、美しい日本語を読むことは、「情操教育の面からも非常に良い」と言われています。

不土野っ子は、2月10日現在で、次の歌や古文の暗唱ができます。まだまだ暗唱できる詩文は増えていきそうです。



しろがね くがね たま なに まさ たから こ やまのうえのおくら
 銀も金も玉も何せむに 勝れる宝子にしかめやも 山上憶良
 (意味 金銀も玉も 何で子どもという すぐれた宝に及ぼうか。子どもが一番の宝である。)

ぐうせい しゆき
 偶成 朱熹
 しょうねんお がくな がた いつすん こういん かる
 少年老いやすく 学成り難し 一寸の光陰 軽んずべからず
 いま さ ちとう しゆんそう ゆめ かいぜん ごよう しゆうせい
 未だ覚めず池塘 春 草の夢 階前の梧葉 すでに秋 声

意味

若いうちはまだ先があると思って勉強に必死になれないが、すぐに時が過ぎて年をとり、何も学べないで終わってしまう。だから若いうちから時間を無駄にしないで学ばなければならない。

池のほとりの春草の見る楽しい夢がまだ覚めきれないのに、階段前の青桐に葉を落とす秋風が吹いてきたようなものだ。